

寒くなりましたが、今年もあと少し。風邪に気をつけてね！



●撮影 変集長/20191031 金沢市
白樫（シラカシ）コナラ属アカガシ亜属

☆☆活動報告☆☆

10月8日 ROBA10月例会・理事会4
第5回カーフリーデー実行委員会
11月8～9日 LRT都市サミット
9～10日 全国路面電車サミット
11月12日 ROBA11月例会・理事会

☆☆今後の予定☆☆

11月26日（火）第4回エルパバス待合所協議会
12月10日（火）ROBA12月例会・理事会
12月14日（土）～15日（日）
第17回 全国バスマップサミット（岡山）
（予告）
令和2年2月22日（土）午後2時～
第18回中部地区路面電車サミット高岡大会
場所：ウイング・ウイング高岡6F（高岡駅前）

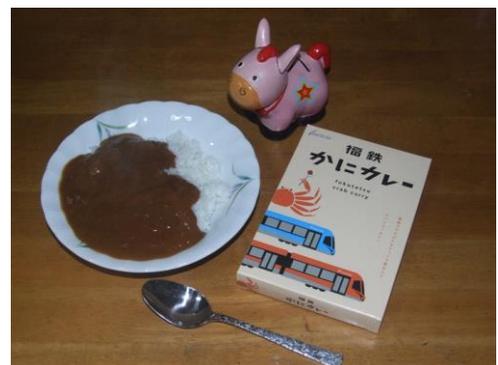
善光の一言 ⑰

ハサミを使いこなす会員？ の富山県在住、善光です。

食欲の秋、そして“カニ”の時期になりましたね。各地の漁港でカニが並び、にぎわっています。このおいしいカニですが、宴会で丸ごと出すと、みんな黙り込んで静まり返ったり、“カニ電車”のイベントをすると、終了後に車内が臭くなったり、身を出すのが面倒な人（私）がいたり、苦笑いの問題点もありますね。・・・そこでおすすめが“福鉄かにカレー”。

皆さん、もう食べられましたか？ ズワイガニが入っており、カニの香りもします！ 無口にならず、臭くもならず、調理も簡単！ まだの方は、ぜひどうぞ！ しっかり噛みしめると、電車の香りがするとかしないとか・・・。

カニの季節



上野動物園に行ってきました！

動物研究家会員？の善光です。2019年10月に初めて上野動物園に行ってきましたので、ちょっと暇つぶしにお読みいただければ。



正式名は“恩賜（おんし）上野動物園”と言うらしくパンダで有名ですよ。今日は子供に帰ってパンダを見るぞ！・・・ではなく、目的は“モノレール”。動物を無視し、モノレール目的で動物園に行く「アホ」も私ぐらいですね。実はこのモノレール、10月末で老朽化のため“休止”になりました。



ちっちゃい！（東園駅）



東園内の森に行く

さて、このモノレール、間に道路を挟む西園と東園を結ぶ乗り物。入園料を払って動物園に入った人しか乗れないので“遊園地の遊具”でも良さそうではありますが、立派な“鉄道”なんです。一般道を横断するから・・・という理由だそうですが、お役所の頭の固さが見えてしまう一件ではあります。正式名称は“上野懸垂線”。鉄棒にぶら下がって腕を曲げる、あれです。そんなきつい体勢？で運転するモノレールで昭和32年、都電（路面電車）に変わる次世代交通の実験線として建設されましたが、その後、普及したのは地下鉄でした。実験線としての役割は無くなり、何度か廃線話もありましたが、来園者の人気は高く、現在に至りました。しかし再び存続問題が。廃止ではなく休止にしたのは、都民の声を聞いてから・・・だそうです。



問題の道路



台車・線路・架線・車体



かわいい車内



運転席と 20km までの速度計

では乗ってみます！ 東園駅と西園駅の間、全長は 300m ちょっと。時速 15km 位で 1 分半の空中散歩です。編成両端以外の座席は外側を向いており、眺めは 良好です。ただこのモノレール、“鉄道事業法”での運営の割りには、かなり 異質でした。車両が 1 編成しかないので故障したら運休。衝突の恐れが無い のでいわゆる“保安装置”が無く、“列車ダイヤ”も無い。一応、時刻表はあるが運行はお客さんの数によって臨機応変に対応、などなど。運転は正式な鉄道免許が必要で、乗務員他は地下鉄を引退した方々で運営。愛想が無いと

言う声も聞かれます。・・・いずれにせよ、名物モノレールは、もう運転していません。車両の製造に3年、路線などすべてを更新すると20億円を超えるまで言われています。年間100万人前後を運び、収支も黒字だったと言うこの路線、再び子供達を乗せて走る事はあるのでしょうか・・・。

・・・で、せっかく動物園に来たので、“ハシビロコウ”を見てきました。“動かない鳥”で有名ですよ。立ったままじっと動かない。・・・と思ったら動き出した！くちばしで体をかきかき。数分続けた後、少し歩いてお座り・・・。めっちゃ動くやん！これには、がっかりしたお客さんと、わ～ラッキー！と言うお客さんと、二分されたようです。パンダは相変わらず長い行列で、あきらめました。



微動だにしないハシビロコウ



めっちゃ動くやん！

がんばれ福井鉄道

No.5 岸本 雅行



福井鉄道レトラム（赤十字前駅・2019年11月2日）

2014年にレトラム（元ドイツ・シュトゥットガルト市電）が導入されてから早5年が経過しました。この車両は1965年製で、シュトゥットガルト市電として活躍した後、1990年に高知県の土佐電鉄（現とさでん交通）が購入、10数年運行していましたが故障が多く使い勝手も悪いため車庫に放置されていました。この車両を福井県が観光を目的に購入、改装費・運搬費など含め7800万円もかかったそうです。多くの県民の期待を集めて（多額の県民の税金を使って）走り始めたレトラムですが、5年間の状況を見てみると、それほど観光に貢献しているようには思えません。窓が全開できないにもかかわらずエアコンが装備されていないため（ドイツの夏の気候は涼しいのでエアコン無しでも乗車可能）、春・秋にしか運行できません。土・日・祝日に運行されていますが、乗客もそれほど多くなく、ただ走らせているといった感じがします。乗客を増やすには、何か仕掛けが必要だと思います。

ドイツから来た車両なので、ドイツビール・ワインを飲んでドイツ料理を味わえるレストラン列車として走らせてはどうでしょうか。車内でドイツ出身音楽家の名曲の生演奏などがあれば最高です。上手に宣伝すれば、全国から多くの観光客を福井に呼び込むことも可能です。レトラムが観光で7800万円の数十倍もの経済効果呼び込み、車両を手放した高知県民が「しまった」と後悔する状況になることを望んでいます。

作／漆寄 耕次

編集後記・・・編集委員より一言

内田（発行責任者）

「最近、パソコンがダウンしまして新規購入。旧パソコンからのデータ入替やら設定で、てんやわんやしています。

（署名もまだ未完成です）」

林(変集長)

「表紙の撮影時、ドングリがたくさん地面に落ちていました。縄文人はドングリを食材にしたようで、私も挑戦してみようかな！」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会 (ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>